

サポートプログラム

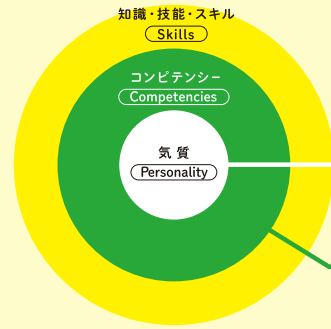
JTB Educational Solutions

多角的なソリューションの提供により教育価値向上の実現を目指す
JTBは「観光甲子園」出場校の皆様をサポートいたします。

Ai GROW

3800万件を超える評価データを基に、生徒の非認知領域（コンピテンシー）を360°評価とAIによる補正で正確に測定。内面的な成長と教育効果の関連性を可視化します。

★「観光甲子園2020」エントリーチームの高校生には思考力や表現力や創造力などの非認知能力の成長を正確に定量化できる「Ai GROW」を受検していただきます。生徒の皆さまは自身の受検ページから受検結果（強みや魅力とさまざまな成長）をいつでも確認することができます。
※先着100チーム限定とさせていただきます。



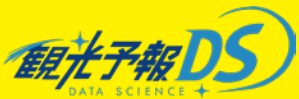
Ai GROW で計測できる資質・能力
生徒の潜在的な性格とコンピテンシーを正確に評価・分析。グローバル化の進展に対応できる「問題発見・解決型人材」の育成に貢献します。

気質
Personality
本人も認識できない生まれ持った潜在的な性格を
対策が不可能な方法で正確に診断

コンピテンシー
Competencies
思考力や判断力、創造力や表現力など
個人の行動特性を他者の客観的な
評価にAIの補正を加え定量化



※諸条件や詳細情報は公式サイトでご確認ください。https://www.aigrow.jp/



観光予報プラットフォーム推進協議会が全国に公開している「観光」に特化したデータベースを活用することで、自分たちの住む地域の特性や課題をデータに基づく視点から理解、把握し、地域の課題解決、活性化（EBPM（Evidence Based Policy Making）「証拠に基づいた政策立案」）のアイデア作りにお役立てください。



観光予報プラットフォーム



観光系大学の教授が助言！

観光甲子園mentors

観光立国の推進に求められる人材育成を目指す関西圏の大学が連携して2013年に設立されたのが関西観光教育コンソーシアムです。多彩な実践と理論から構成される学際的学問としての観光学の魅力を高校生に伝えていただき、コンテストの審査にも加わっていただきます。

対象大学

関西観光教育コンソーシアム
Kansai Tourism Education Consortium

大阪観光大学

大阪成蹊大学
大阪成蹊短期大学

京都外国語大学
Kyoto University of Foreign Studies

京都文教大学
Kyoto Bunkyo University

Sietta Maria

阪南大学
HANAN UNIVERSITY

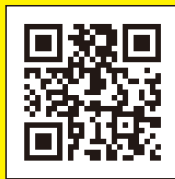
RITSUMEIKAN

和歌山大学

大阪国際大学
Osaka International University

公式サイト

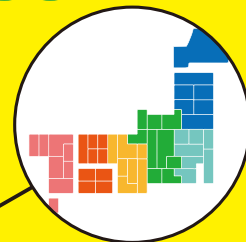
観光甲子園2020の各種情報は公式サイトをご覧ください。



観光甲子園2020

www.nexttourism-contest.jp

- コンテストの詳細情報
- 各種Eラーニングプログラム
- サポートプログラム
- 都道府県別の応募状況レポート
- 高等学校マイページ



高等学校マイページ

「観光甲子園2020」参加のご検討はマイページ登録から！

1 公式サイトで登録すると
高等学校別のマイページ
を設定

2 観光甲子園に関する
各種情報を
メールマガジンで配信

3 応募校と事務局間の
個別連絡可能な
チャット機能を提供



※登録は高等学校教員の方に限らせていただきます ※マイページの設定はコンテスト応募の有無に関わらず可能です

SDGsで探究する日本と世界の豊かな未来

観光甲子園

NEXT TOURISM CONTEST
2020

【高校生の観光動画コンテスト】



観光甲子園
NEXT TOURISM CONTEST

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

観光甲子園は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

▼専用サイトはこちら
www.nexttourism-contest.jp



主催

特別協賛

協賛

next tourism

JTB
感動のそばに、いつも。

HAWAII TOURISM
JAPAN
ハワイ観光局

ひょうご観光本部
Hyogo Tourism Bureau

関西観光教育コンソーシアム
Kansai Tourism Education Consortium

JAL
JAPAN AIRLINES

協力

後援

神戸新聞社

文化庁
Agency for Cultural Affairs, Government of Japan

観光庁

一般社団法人
JATA 日本旅行業協会

観光甲子園

NEXT TOURISM CONTEST 2020

【高校生の観光動画コンテスト】

全国の高校生が180秒の観光動画制作を競う観光甲子園は、日本を訪れる世界中の観光客に全国各地の魅力を伝える「訪日観光部門」と世界的な観光地であるハワイ州取材して観光のあるべき姿を構想する「ハワイ部門」で2019年度にスタートしましたが、2020年度は日本の文化財や伝統文化の活性化を考える「日本遺産部門」を加えた3部門構成で開催します。

01
issue

課題を発見し
作品テーマを決める

02
study

情報を収集し
学習と対話を重ねる

03
create

役割分担して
180秒動画を制作

04
contest

コンテストに応募して
出来栄を競う

WORLD → JAPAN 訪日観光部門

テーマ

日本を愛する異国の旅人をもてなす
独創的な滞在交流型観光プラン

資格

- 高校生3~6名のチームであること
- 担当教員がいること

応募方法

- エントリー：公式サイトから所定のフォームで申し込み
- 予選：完成した動画作品を電子媒体で事務局へ郵送 [注1](#)

決勝大会

- 審査会を経て6チームが決勝大会に進出 [注2](#)
- 動画のステージプレゼンテーションを行う [注3](#)

表彰＜賞・副賞＞

- グランプリ1チーム JAL10,000マイル/ひとり
- 準グランプリ1チーム JAL5,000マイル/ひとり

JAPAN → WORLD ハワイ部門

テーマ

レスポンシブルツーリズムの学びから
持続可能な社会を考えるスタディツアーを企画

資格

- 高校生2名のチームであること
- 担当教員がいること
- アロハプログラムのユース会員に登録すること

応募方法

- エントリー：公式サイトから所定のフォームで申し込み
- 予選：完成した動画作品を電子媒体で事務局へ郵送 [注1](#)

決勝大会

- 審査会を経て4チームが決勝大会に進出 [注2](#)
- 動画のステージプレゼンテーションを行う [注3](#)

表彰＜賞・副賞＞

- グランプリ1チーム ハワイ取材旅行費20万円/ひとり
JAL10,000マイル/ひとり
- 準グランプリ1チーム JAL5,000マイル/ひとり

JAPAN HERITAGE 日本遺産部門

テーマ

地元に残る日本遺産のストーリーを深掘りして
全国から観光客を呼び込む旅のプランを考える

資格

- 高校生3~6名のチームであること
- 担当教員がいること
- 文化庁認定の日本遺産を構成する自治体にある高等学校であること

応募方法

- エントリー：公式サイトから所定のフォームで申し込み
- 予選：完成した動画作品を電子媒体で事務局へ郵送 [注1](#)

決勝大会

- 審査会を経て4チームが決勝大会に進出 [注2](#)
- 動画のステージプレゼンテーションを行う [注3](#)

表彰＜賞・副賞＞

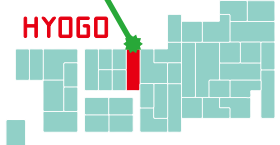
- グランプリ1チーム 兵庫県観光物産
- 準グランプリ1チーム 兵庫県観光物産



2021.2.7(日) 決勝大会 in 兵庫県

歴史や風土の異なる五国で構成される兵庫県の県庁所在地・神戸市で観光甲子園の決勝大会は開催されます。高校野球で有名な西宮市の甲子園と並ぶチャレンジする高校生の聖地を目指しています。

会場
神戸大学総合研究拠点
コンベンションホール
神戸市中央区港島南町7-1-48



旅する観光学



高校生のための観光学

SDGs時代の観光を体系的に学習いただくラーニングプログラムが観光甲子園2020公式サイト内の「旅する観光学」です。持続可能性という考え方の背後にある世界観や歴史観を構造的に理解し、豊かな未来の実現に向けて観光分野が担うべき役割を考えていただきます。

eラーニング



ALOHA PROGRAM



ハワイから世界が見える

ハワイ部門へのエントリーはハワイ州観光局が運営する公式ラーニングサイト「アロハプログラム」へのユース登録(20歳未満限定)が条件となります。旅行業界のプロフェッショナルも学んでいる動画や記事などを参考に「レスポンシブルツーリズム(責任ある観光)」を学習していただきます。

登録はこちらから

<https://www.aloha-program.com/code/kankokoshien2020>



観光甲子園2020 3つの方針

新型コロナウイルス感染症に際した高等学校における教育環境の変化に対応し、「観光甲子園2020」は以下の3方針で開催します。※詳細は公式サイトをご覧ください



1 コロナ禍対応リモート運営

全てのプログラムを
リモート環境に対応させます。



2 SDGs時代の探究型学習

持続可能な社会を目指す
SDGsの考え方を導入します。



3 観光教育トータルデザイン

学校行事と連動した
体系的な教育プログラムを提案します。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs時代の観光学習

国連で採択されたSDGs17の目標の4番目は「質の高い教育をみんなに」。持続可能性の理念によって行われる教育は他の16の目標達成を目指す上でも重要な意味を持っています。観光甲子園2020は高等学校現場の探究型学習に「SDGsの学び」を取り入れて「豊かな未来」を構想するアクティブ・ラーニングを目指しています。